

今年も献血車が来ます！！

一昨年から南高では学校献血を始めました。この貴重な血液は、現在病気と闘っている方々のもとに届けられ、大切な命が救われています。献血はみんなができる、身近なボランティアです。もし自分の家族が輸血が必要な病気になったら…。もしその時に、若い人の献血ばなれが進んでいて、必要な血液が手に入らなかったとしたら…。そういう時代が来てしまうかもしれないんです。だから高校生うちに献血を体験しておくことで、大人になっても定期的に献血をしてくれる人材を育てるために、学校献血を始めました。南高のみんなは困ってる人のために役に立ちたいという思いのある子がたくさんいると私は思います。昨年を超える献血協力者をお待ちしています。

献血同意書等配布日：12月2日（月） 同意書提出締切日：12月13日（金）

提出場所：保健室

献血実施日：12月23日（月）10時から セミナーハウスにて

☆今年も千葉中央ライオンズクラブさんのご厚意でお弁当が出ます。

以下は患者さんの体験です。

熊谷 知香 さん

中学3年生の5月に突然白血病を発症。抗ガン剤治療がはじまると、髪も抜け落ち、激しい頭痛で起き上がることもできない状況に。そんなときにはじめて輸血を受けました。「輸血をすると、ただ単に血液の数値が上がるだけでなく、私の場合は心まで元気になりました。みなさんが献血してくださった血液には、確かに誰かの命を救うことができる力があります。どんなにつらいときも未来を信じて頑張れたのは、私の体の中でずっと支えてくれたみなさんの献血のおかげです。」

休学を経て、「自分と同じような境遇の患者さんの力になりたい」と、現在は医学部医学科へ進学し、医師を目指している。